

「梅見の会(お一人暮らし高齢者会食会)」

『元気でこの冬を乗り切ろう!!』そして
『手品を楽しみ・みんなで一緒に歌いましょう!!』

令和8年2月17日(火)

■『三寒四温』、体調の維持が難しい時期でしたが、この日は春の訪れ間近を感じる陽気に恵まれ、12名のお一人暮らし高齢者に参加頂きました。

■元気でこの冬を乗り切るためのポイントとして、洗面所や浴室におけるヒートショック対策や、唾液腺・舌下腺のマッサージ方法について「おたっし本舗」さんより講話を頂き、「梅見ランチ」後はピュア・ウインドの皆さんによる手品と、ステージ・観客一体となった歌で盛り上がりしました。尚、長年続いた「梅見の会」も今回を持って終了することになり、次回からは子供から高齢者までを対象に全世代型の交流会を実施予定です。



▲先ずは体をほぐして



▲手品で楽しんだ後はみんなで歌って・踊って



▲今年も会場に梅と椿の花

第13回 ～蓮池子ども冬まつり～

令和7年12月21日(日)

もうすぐお正月「鼓の胴の松飾り」をつくろう!!



■蓮池校区社会福祉協議会では、この時期恒例の歳末助け合い募金の配分金を活用した「年末年始地域福祉交流事業」への取組として、地元保存会の全面的な協力を得て～蓮池子ども冬まつり～もうすぐお正月「鼓の胴の松飾りをつくろう!!」を実施しました。昨年もそうであったように、今年もインフルエンザ流行期と重なり急遽欠席者がありましたが、町内の子ども・親子・祖父母そして芙蓉校の先生方含め、21組約50名参加のもと自前のしめ飾りを完成させると共に、地域の伝統継承に一役貢献することが出来ました。

■全国でも珍しいとされる蓮池藩の伝統ある「鼓の胴の松飾り」を玄関に飾り、令和8年が皆さまにとってどうか良い年でありますよう祈念します。

しめ飾りづくり、楽しかったです!!



▲しめ縄づくり作業手順説明



▲作業風景



▲「親子で」「祖父母と」それぞれ協力して「しめ縄」作りに挑戦



▲自作のしめ飾りを手に記念撮影



▲ふれあい会食会「豚汁・おにぎり」で腹ごしらえ

今後の行事予定

- 6月11日～7月9日(都合5回)
福祉協力員連絡会(座談会)
- 6月18日(木)
福祉用具に関する座学～ユニバーサルデザインについて～(小学4年生対象)
- 7月中旬
市社協中エリア研修会(1回目)
- 7月23日(木)
校区社協役員研修(コルディアール佐賀農園)

- 9月17日(木)
車椅子体験会(小学4年生対象)
- 10月1日(木)
赤い羽根街頭共同募金活動(モラージュ佐賀)
- 10月15日(木)
高齢者疑似体験会(小学4年生対象)
- 10月22日(木)
お一人暮らし高齢者バスハイク
- 11月12日(木)
福祉協力員研修会(1回目)
- 12月下旬
しめ縄をつくろう 第17回「子ども冬まつり」

- 1月中旬
市校区社協会長会視察研修
- 2月16日(火)
ふれあい交流会(校区交流事業)
- 2月中旬
市社協中エリア研修会(2回目)
- 2月18日(木)
第20回 佐賀市社会福祉大会
- 3月11日(木)
福祉協力員研修会(2回目)

編集後記

■6月に入ってすぐの新聞記事スポーツ欄に「夏の屋外スポーツは限界」「インターハイ、甲子園は秋開催に」との見出しが目についた。最近の日本は、四季ではなく二季となりつつあるとよく耳にします。寒さから暖かくなってきたと思えばいきなり夏日となり、6月に入って日本列島への台風襲来と、明らかに・確実に気候変動が進行しているように感じる昨今です

■蓮池校区社協では現状、高齢者の見守りに活動しておりますが、今年度は高齢者をはじめ、子どもたちから大人までの全世代を対象にした交流の居場所づくりに取り組んで行きたいと思っております。今後共関係各位のご協力宜しくお願い致します。(記:糸山、大塚)

HASUIKE SHAKYO

蓮池校区 社協だより

■責任者 糸山 守 ■事務局 蓮池公民館内 佐賀市蓮池町6-49 TEL0952-97-0070

6.10

2026 No.29
(令和8)蓮池校区
社会福祉協議会

～地域福祉活動に携わり～

民生委員・児童委員退任のご挨拶

蓮池校区の皆様、いつも大変お世話になっております。私はこの度3期9年の任期を終え、民生委員・児童委員を退任いたしました。

当初は民生委員の職責に不安もありましたが、地域の皆様からお声がけいただいたり、さまざまな行事を通じて交流を深めたりする中で、蓮池町の絆の強さを肌で感じる事ができました。皆様の支えがあったからこそ、今日まで活動を続けてこれたと実感しております。これまでの多大なるご支援、ご協力に、深く感謝申し上げます。

今後は、民生委員・児童委員という立場からは離れますが、これからも地域の一員として、福祉活動や町づくりに少しでも貢献できればと思っております。

最後になりますが、地域の皆様のご多幸と、共に活動して頂きました校区社協のますますの発展を願い、退任の挨拶とさせていただきます。9年間、本当にありがとうございました。

(前)民児協会長
大宝 俊弘氏

座談会形式による「福祉協力員連絡会」も今年で3回目!!

民生委員担当町区毎(5グループ)の座談会形式による福祉協力員連絡会議も、数えて今年で3回目。定着感があり参加率もよく主催者も安堵。関係者同席であるがゆえに問題点も素早く解決でき、早く情報の共有ができる。日頃の見守り活動や災害時の避難支援に役立てばと思います。

【福祉協力員制度における「見守り対象者」とは】

- ・お一人暮らし高齢者
- ・見守りが必要と思われる高齢者
- ・障がい者
- ・子育て世帯

■魚町公民館(令和7年6月12日(木)出席者:13名)



■神埼町公民館(令和7年6月19日(木)出席者:12名)

■紺屋町公民館
(令和7年6月26日(木)出席者:12名)■小松公民館
(令和7年7月3日(木)出席者:13名)■堂地公民館
(令和7年7月10日(木)出席者:14名)

寄付御礼

■酒見 幸治 様(西名) (故 新 様)

■筒井 隆子 様(城原町) (故 精一 様)

■植松 祐理子 様(城内) (故 小川 イク 様) ■黒田 茂 様(魚町) (故 達之助 様)

上記の方より追善供養として頂きました。校区の福祉活動に役立たせていただきました。ここに謹んで厚くお礼申し上げますと共に、故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

芙蓉校4年生を対象とした「福祉用具疑似体験会」今年は三部制!!

■高齢者や障がい者の方が、日常生活の中でどのような不自由さを感じて生活されているかを体感し、その経験を今後の社会生活の中で活かし、心優しい気配りのできる大人に成長してもらいたいという願いを込め、今年も芙蓉校4年生を対象に「福祉用具疑似体験会」を実施しました。この体験会は、社会教育の一貫として蓮池在住・佐賀県在宅生活サポートセンター所属の中西美枝子様指導のもと、民児協・校区社協合同で実施。例年と違い今年は三部制で実施しました。

【第一部】令和7年6月10日(火) 座学(コンピューター室)

●子どもたちは、肘・膝・肩から胸にサポータ、手袋、ゴーグルそしてヘッドホンを装着。更には手首・足首に重量物を取付けて「悪戦苦闘」。階段昇降の体験では、季節外れの暑さも相まって汗だくでの体験となりました。

▼「読みにくさ」「つかみにくさ」「動みにくさ」「書きにくさ」をそれぞれ体験



●「読みにくさ」コーナー ●「つかみにくさ」コーナー ●「動みにくさ」コーナー ●「書きにくさ」コーナー ●「階段昇降」コーナー

【第一部】令和7年6月10日(火) 座学(コンピューター室)

●高齢者の特徴をはじめ「バリアフリー」とは何か「ユニバーサルデザイン」とは等を学び、もし周りに困っている人がいたら、その人がどのような事に困っているかを理解するなど相手を思いやる心を学びました。

▲芙蓉校4年生14名、座学の始まりにソワソワ

【第三部】令和7年9月9日(火) 車椅子体験(体育館)

●体験最後は「車椅子」。車椅子の種類、安全な乗降・走行の方法、段差やスロープでの注意点等について説明を受け、早速グループに分かれ試乗。やはり子どもたちの人気は電動車椅子でした。



▲安全な乗降と走行について習いました ▲段差やスロープで使い方を習いました

「菖蒲見の会(お一人暮らし高齢者会食会)」

令和7年6月25日(水)

～『健康体操』の後は『サクソと歌の演奏会』～

■予報どおり雨の降り方が気になる中、恒例の「菖蒲見の会(会食会)」を開催。

■午前中、おたっし本舗の指導で～体を動かし元気で毎日楽しく・楽しく～をテーマに、フレイル予防の3つの柱(栄養・身体活動・社会参加)について学び、体を動かし実践。中でも、軽視されがちな「口」に関するささいな衰えを防止する「パタカラ体操」や舌をよくする「早口言葉」などに挑戦しました。終わるころには少し汗ばむくらい体を動かしました。

■メインの会食会では、ボランティアはすいけの皆様による手作り「菖蒲ランチ」午後は、11年前に結成された鈴ちゃんとスウィングユニオンによるサクソと歌の演奏会。生のサクソ演奏をはじめ、ボーカルの軽妙なトークを交えながらの人生の応援歌や、童謡・唱歌を楽しむことが出来ました。この集まりが一人暮らし高齢者にとって、日々健康で元気な生活を送る一助になれば幸いです。

▲おたっし本舗による健康講話と運動指導

▲参加者の皆さんも元気一杯

▲サクソの生演奏、グー最高!!



▲「菖蒲ランチ」のメニュー紹介



▲紅一点、ボーカルの軽妙なトークと抜群の歌唱力で拍手喝采。思わず観客も飛び入り出演

「役員視察研修」～「養護老人ホームと特別養護老人ホーム」の違いは?～ 『佐賀整肢学園・佐賀向陽園』へ

令和7年7月24日(木)

■蓮池校区社会福祉協議会では、年一回福祉に関する役員の現地視察研修を実施しておりますが、今年は佐賀市金立町の「佐賀整肢学園・佐賀向陽園」にお邪魔致しました。

■養護老人ホームと特別養護老人ホームの基本的な違いや、「どんな人が入所の対象になるのか?」また「入所後にどのような支援を受けて生活できるのか?」等について学ぶことが出来ました。この研修は高齢者福祉に関するほんの一部の知識にすぎませんが、地域における日頃の「見守り活動」の中で、その知識が活かされ関係する機関や組織に繋ぐことができれば幸いです。猛暑の中、参加された役員の皆様大変ご苦労さまでした。



▲スタッフ(生活相談員)による「向陽園」沿革説明(青いユニフォームの高校実習生も同席)



▲園内施設(居室や大浴場)見学 ▲「向陽園」玄関先で記念撮影

お一人暮らし高齢者バスハイク

令和7年10月23日(木)

みやま市の空は超青空!!

～「清水寺」及び「清水寺本坊庭園」散策～

■蓮池校区社協この時期恒例の「お一人暮らし高齢者バスハイク」。

今年度は緩やかな坂道や階段をのぼり、天台宗の開祖・最澄によって開かれた寺で西国霊場16番札所となっている福岡県みやま市の「清水寺」及び室町時代に雪舟がつくったと言われる「清水寺本坊庭園」を散策しました。

■当日は抜けるような青空がひろがり絶好の散策日和で、18名が参加。最高齢88歳を先頭に、皆さん元気に散策されました。ほど良い疲れの中「今日一日、楽しかったー」の声が目撃された。



▲「清水寺」本堂で副住職より寺の由来などをお聞きし、境内では関連のお堂について説明を受けました。

▲履きなれた靴で坂道や階段を頑張って歩きました。

▲お昼は「山荘カフェ」にて腹ごしらえ

▲「清水寺本坊庭園」では四季折々の庭園の表情など説明をうけました。



▲境内に鎮座されている「なで仏」さん。参加者夫々が自分の体の痛むところを撫で、その手で仏さんを撫でると痛みがとれるといわれている「なで仏」さんの体はピカピカでした。

▲三重塔の前で記念撮影

▲帰路に立ち寄った「長田鉱泉場」は、天然ミネラル・イオン分が豊富な炭酸湧水で、江戸時代末期から愛飲されているという長い歴史を誇る鉱泉で、早速ペットボトルを用意し試飲してみることに。

「福祉協力員」研修会

令和7年11月13日(木)

～『地域における見守り活動の必要性について』～

■蓮池校区では見守り対象者37名に対し、23名(令和7～8年度)の福祉協力員さんにより「遠目での見守り」活動を実施しております。

■今年の研修会では『地域における見守り活動の必要性!!』について、その意義を再確認し、地域住民の皆様には福祉協力員の制度を更に知って頂くための「チラシ」及び緊急時に活用する「安心カード」作成に向けて参加者の皆様から貴重な意見をいただきました。



▲【Bグループ】城内・城原町・神埼町

▲【Cグループ】紺屋町北名大橋

▲【Dグループ】中地・見島・小松古賀・古賀団地

▲【Eグループ】牛津々里・蒲西・鎌東・堂地

▲目指すもの